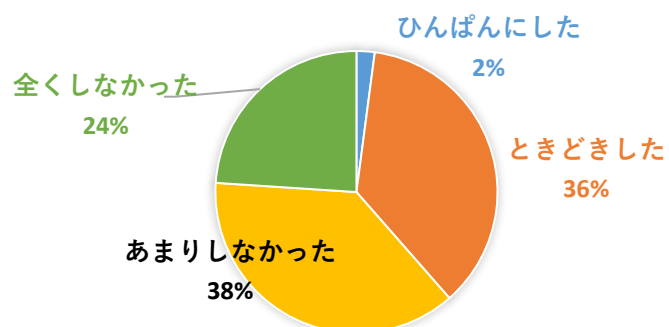


作新学院大学女子短期大学部

学修行動調査 2024（2 年生）

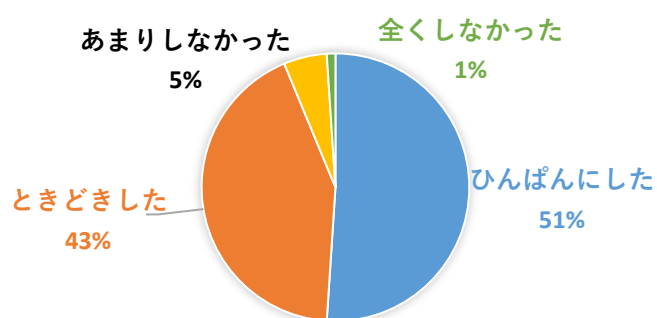
1. 目的：本学の教育の成果を把握すると共に、学生の意識・活動歴等と学修成果との関連性を分析し、改善のための手がかりを得ることを目的とする。
2. 調査期間： 2024（令和 6）年 11 月 25 日～12 月 11 日
3. 調査対象： 1 年生 98 名
4. 回答数 ： 96 名（回答率 98.0 %）
5. 情報公開日 ： 2025.4.16

Q1.授業課題のために図書館の資料を利用した



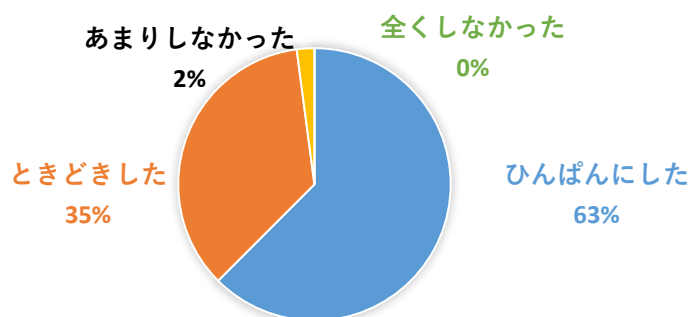
ひんぱんにした	2名
ときどきした	35名
あまりしなかった	36名
全くしなかった	23名

Q2.授業課題のためにWEB上の情報を利用した



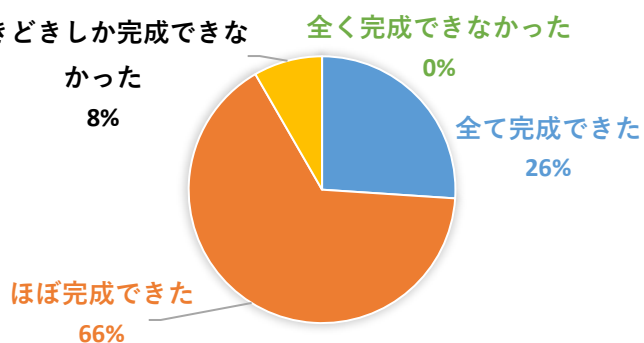
ひんぱんにした	49名
ときどきした	41名
あまりしなかった	5名
全くしなかった	1名

Q3.インターネットを使って授業課題を受けたり、提出したりした



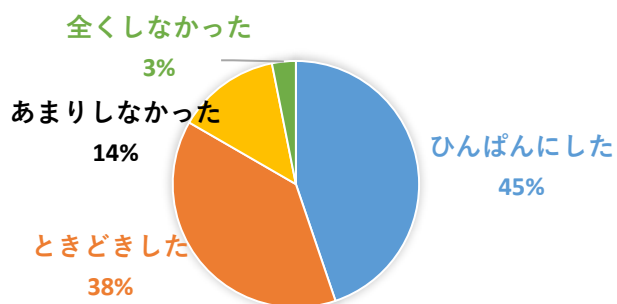
ひんぱんにした	60名
ときどきした	34名
あまりしなかった	2名
全くしなかった	0名

Q4.提出期限までに授業課題を完成できなかった
ときどきしか完成できなかった



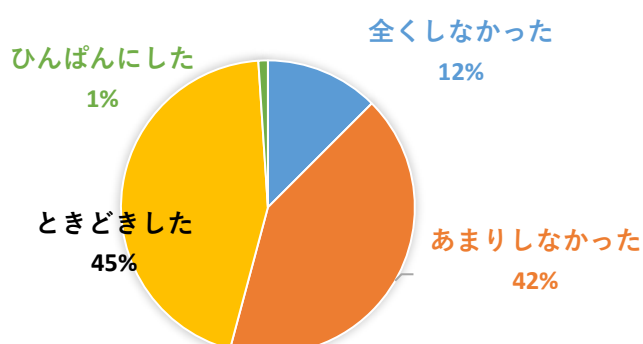
全て完成できた	25名
ほぼ完成できた	63名
ときどきしか完成できなかった	8名
全く完成できなかった	0名

Q5.授業時間外に、他の学生と一緒に勉強したり、
授業内容を話したりした



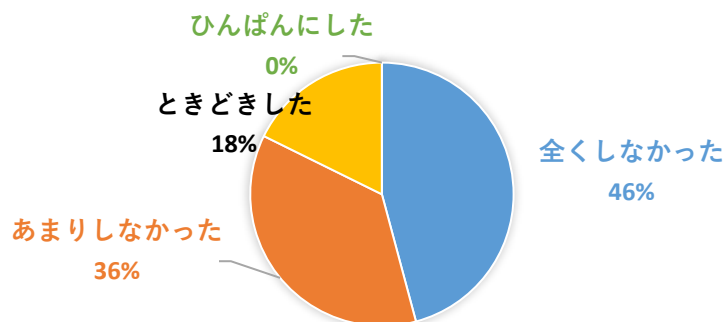
ひんぱんにした	43名
ときどきした	37名
あまりしなかった	13名
全くしなかった	3名

Q6.授業を欠席した



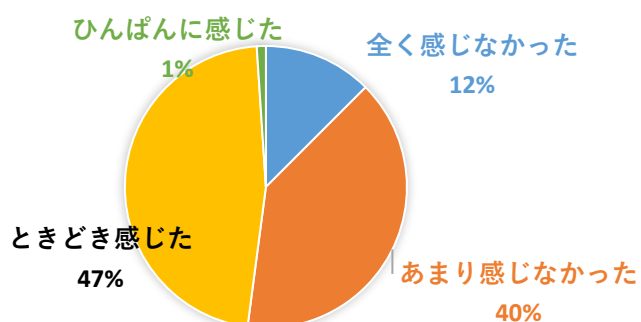
全くしなかった	12名
あまりしなかった	40名
ときどきした	43名
ひんぱんにした	1名

Q7.授業に遅刻した



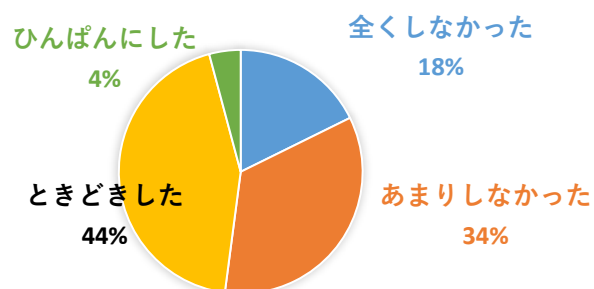
全くしなかった	44名
あまりしなかった	35名
ときどきした	17名
ひんぱんにした	0名

Q8.授業をつまらなく感じた



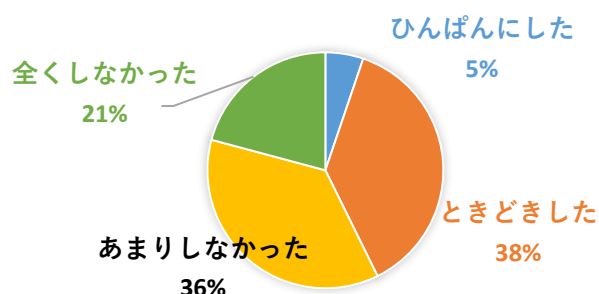
全く感じなかった	12名
あまり感じなかった	38名
ときどき感じた	45名
ひんぱんに感じた	1名

Q9.授業中に居眠りをした



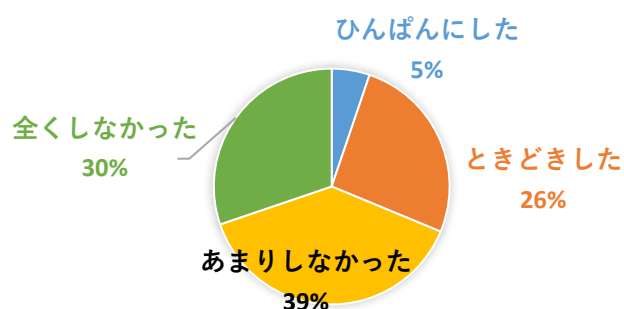
全くしなかった	17名
あまりしなかった	33名
時々した	42名
ひんぱんにした	4名

Q10.教職員と面接の場所・日時・回数などを調整し、会議室などの部屋で将来のキャリアの相談をした
(卒業後の進路や職業選択など)



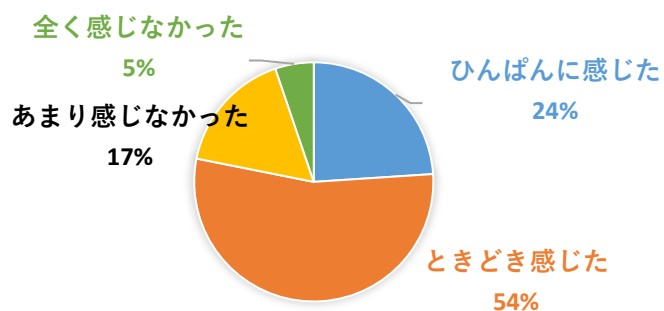
ひんぱんにした	5名
時々した	36名
あまりしなかった	35名
全くしなかった	20名

Q11.授業開始前後の教室内、昼休みや放課後、オンラインなどを通じて教員に将来のキャリアの相談をした
(卒業後の進路や職業選択など)



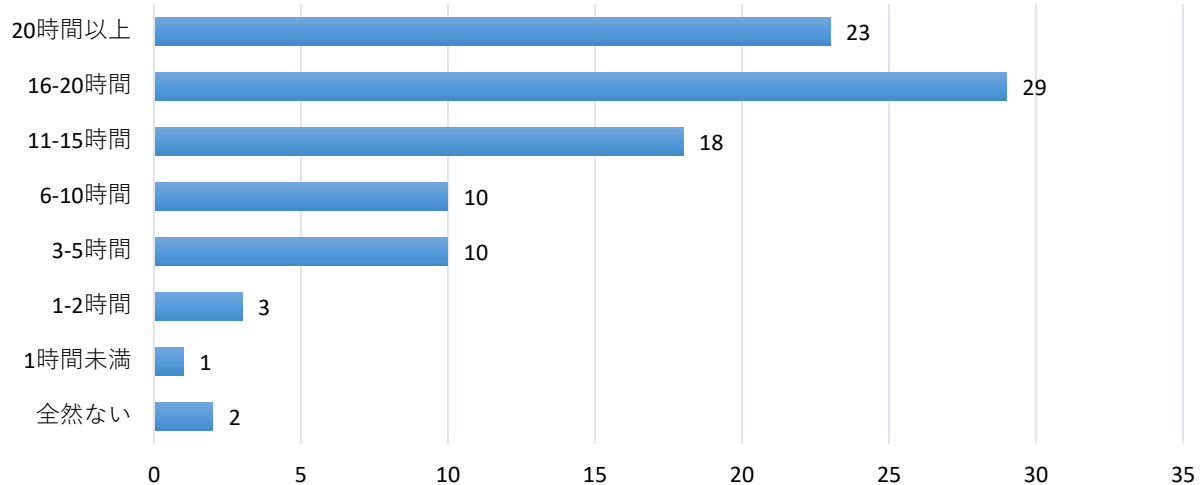
ひんぱんにした	5名
時々した	25名
あまりしなかった	37名
全くしなかった	29名

Q12.教員に親近感を感じた

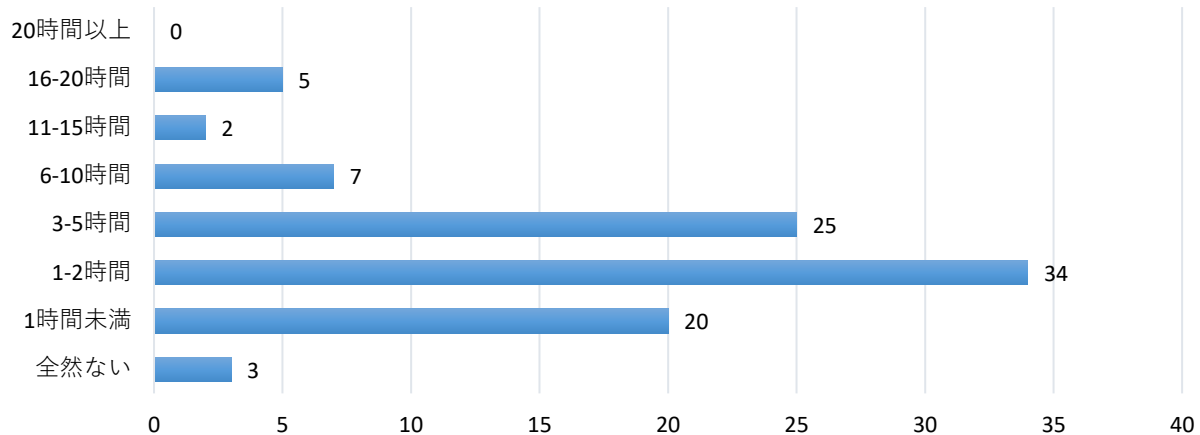


ひんぱんに感じた	23名
時々感じた	52名
あまり感じなかった	16名
全く感じなかった	5名

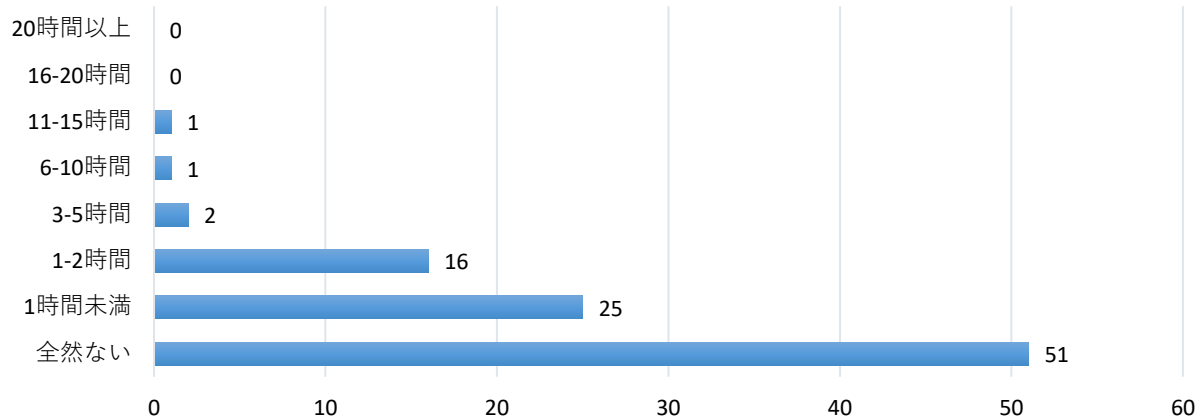
Q13.週あたりの活動時間：授業や実習に出る



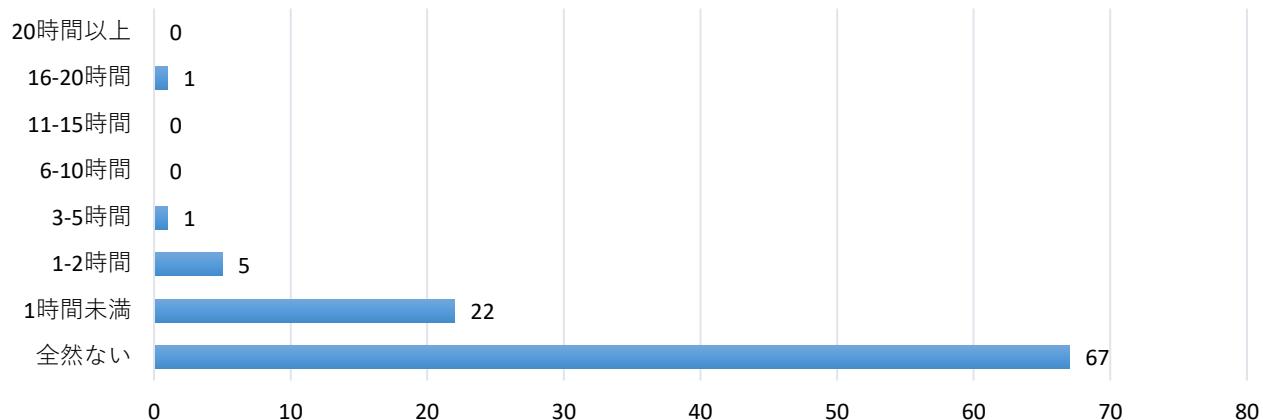
Q14.週あたりの活動時間：授業時間以外に、授業課題や準備学習、復習をする（ピアノの練習など実技系の取組みも含む。）



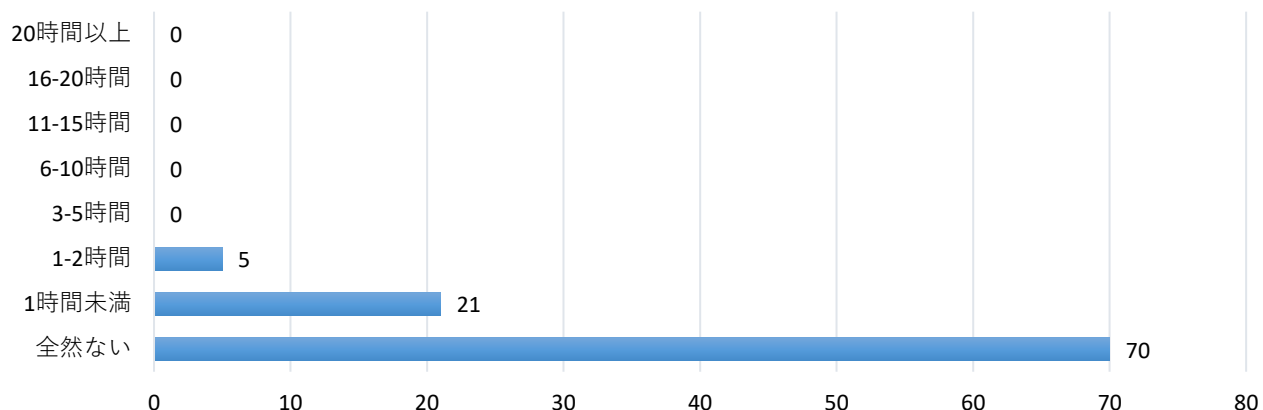
Q15.週あたりの活動時間：授業時間以外に、授業に関連しない勉強をする



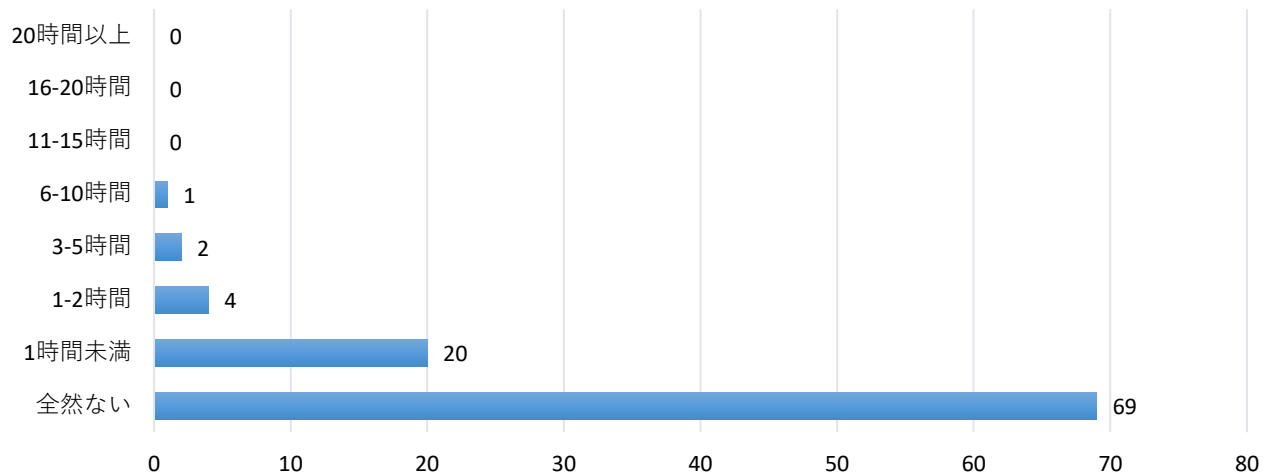
**Q16.週あたりの活動時間：教職員と場所・日時・回数などを調整し、
会議室などの部屋で授業（学習活動）や学生生活に関する相談をした**



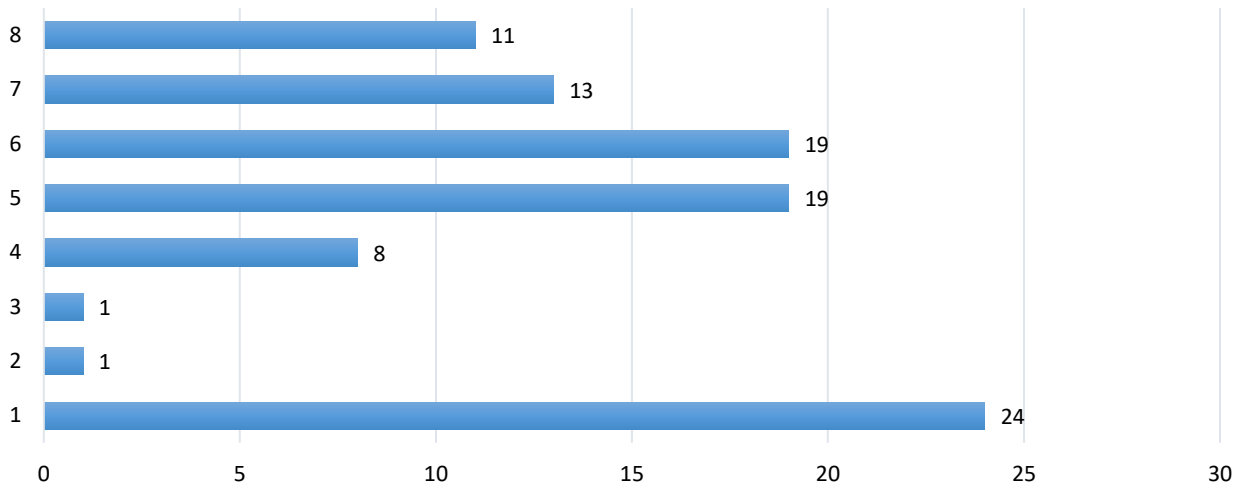
**Q17.週あたりの活動時間：授業開始前後の教室内、昼休みや放課後、
オンラインなどを通じて教員に授業（学習活動）や学生生活に関する
相談をした**



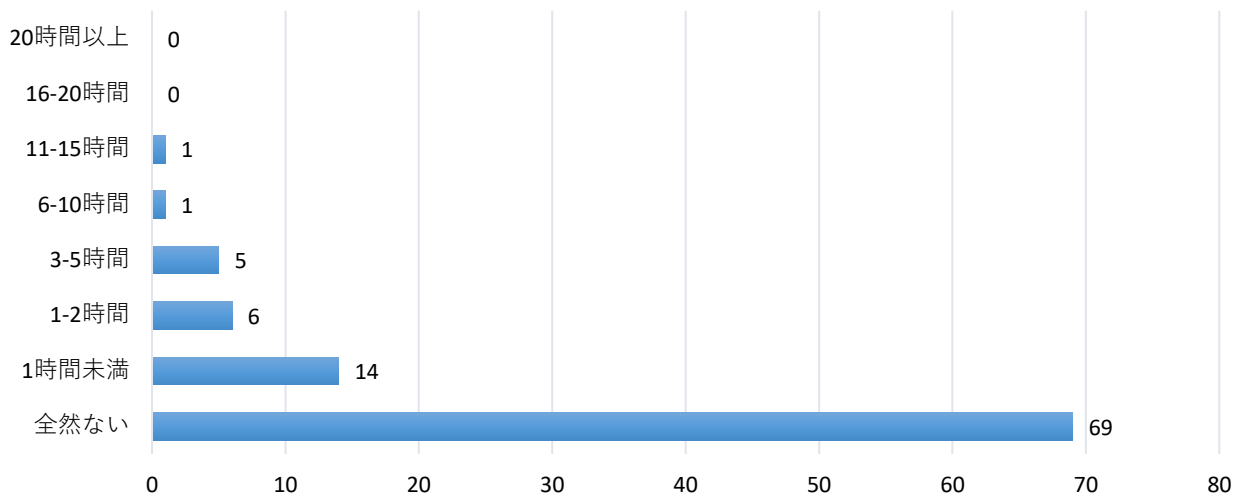
Q18.週あたりの活動時間：部活動や同好会に参加する



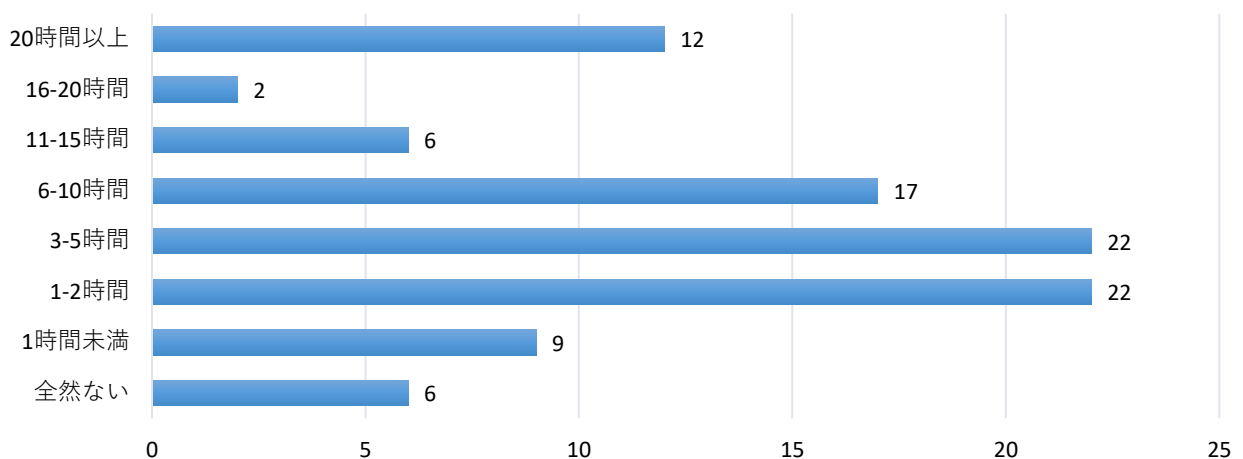
Q19.週あたりの活動時間：大学外でアルバイトや仕事をする



Q20.週あたりの活動時間：読書をする（マンガ・雑誌を除く）



**Q21.週あたりの活動時間：個人的な趣味活動をする
（テレビやゲーム、映画鑑賞など）**



**Q22.作新短大に入学してから、学習を通して能力が変化したと
感じる項目を選択してください（複数回答可）**

